

令和8年度 二丈中学校経営ビジョン

学校の教育目標

「『自ら気づき・考え判断し・行動する』、地域を愛し、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

<めざす学校像>

- あいさつが響き合い、笑顔にあふれ、誰もが安心して学び合える学校
- 失敗に寛容であり、挑戦を支持する、「やればできる」を実感できる学校
- 保護者・地域に信頼され、地域に貢献する学校

<めざす生徒像>

- 自ら気づき、考え判断して、行動する、主体性をもった生徒（自主）
- 人権感覚を磨き、仲間や地域を大切にする、思いやりのある心豊かな生徒（共感）
- 困難に立ち向かう、意志と忍耐をもった、たくましい生徒（健康）

<めざす教師像>

- 自己の教育課題に向かって主体的に研修し、自らを磨く使命感あふれる教師
- 意欲と情熱をもち、人間性豊かで協働して生徒・保護者の願いに応える教師
- 生徒とのふれあいを大切にし、率先垂範を基本に、実践力のある教師

重点目標

「自ら気づき考えて判断し、行動する生徒の育成」

◆主体性をもった生徒<自主>

- 自分で課題を見つけ、解決するために、計画的に学習することができる生徒
- 基本的な生活習慣を確立させることができる生徒

◆心豊かな生徒<共感>

- 思いやりを大切にし友達や先生とうまく人間関係を築くことができる生徒
- 地域社会へ積極的に関わることができる生徒

◆たくましい生徒<健康>

- 困難なことにもチャレンジすることができる生徒
- 最後まで諦めないでやり遂げることができる生徒

指導の重点

- 自己調整力の向上
- 共感的な人間関係づくり
- 持続可能な社会の創り手の育成
- 生徒会活動の充実

経営の重点

- 教師の授業力量・学級経営力の向上・ICT活用指導力の向上
- 人権感覚の育成
- 地域連携・SC、二丈中校区事業の推進
- いじめ・不登校の早期発見・早期対応
- 特別支援教育の充実
- 「糸島市立学校の教職員に関する業務管理・健康確保措置実施計画」の推進

(1) 自己調整力の向上

○主題研究の充実

○ICT機器の効果的な利活用

○書く活動、振り返り活動の充実

○「P：目標設定・D：実行(挑戦)・C：振り返り・A：新たな目標設定」サイクルの習慣化

○あいさつ、黙働自問清掃、整理整頓の徹底

(2) 共感的人間関係づくり

○QU検査の年2回実施(実態把握・分析・実践へ)

○学校行事・学年行事等による生徒会、学年、学級等による「共感的人間関係づくり」に関する活動の充実

(3) 持続可能な社会の創り手の育成

○探究的・問題解決的な「総合的な学習の時間」の再構築

○N-TIMEを活用した地域の「人・もの・こと」の積極的な活用

○地域行事への積極的な参加

○ボランティア制の導入

(4) 生徒会活動の充実

○生徒の主体的な自治活動の推進

○生徒が主体となる校則見直しへの取組

○生徒会役員とPTA役員との意見交換会の開催

○地域貢献活動の実施

経営の具体的方策

(1) 教師の授業力量・学級経営力の向上と危機管理・不祥事防止対策

- 教師の授業力量・学級経営力の向上
- 「改訂版生徒指導提要」の研修ならびに共通理解
- 危機管理・不祥事防止対策
- 45分授業による授業展開の工夫

(2) ICT活用指導力の向上と情報モラルの向上

- 主題研究におけるICT活用の位置づけと一般研修への位置づけ
- 情報モラルの向上

(3) 人権感覚の育成

- 道徳教育の充実
- 人権教育の充実
- SDGs（持続可能な開発目標）と教育活動への浸透
- 食育の充実

(4) 地域連携・コミュニティスクール、二丈中学校区事業の推進

- 地域連携・コミュニティスクールの推進
- 校区事業の組織的、計画的な取組の推進

(5) 「いじめ・不登校」への早期発見・早期対応

- 組織的な対応（早期発見・早期対応）
- 教育相談の充実
- SC、SSWや関係機関との連携

(6) 特別支援教育の充実

- 全ての教育活動の中に「特別支援教育の視点」に立った生徒理解と教育の実践
- 授業支援体制の継続
- 生徒支援委員会の定例実施（週1回）
- 保護者との連携
- 個別の指導計画、個別の支援計画を活用し、小学校から高校へとつながる「移行支援」
- 特別支援学級担当教師の授業力量の向上

(7) 「働き方改革」の推進

- 「働きやすい職場環境」づくり
- 「糸島市立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保実施計画」の推進